

記者会見連絡票

所属部署（さくら市ミュージアム－荒井寛方記念館－）

タイトル
平山郁夫展—シルクロードへの旅—
概要（発表内容を簡単に記入してください。）
<p>日本画の巨匠、そして世界の文化遺産の保護者である平山郁夫氏。平山氏の偉業は没後今もなお、燦然と輝き続けています。さくら市と平山氏の縁はさくら市出身の日本画家荒井寛方が同じ日本美術院であったことですが、平山氏は殊更、寛方への尊敬の念を持たれていました。その理由として、寛方が、大正時代にインド・アジャンターの壁画模写を行い、晩年には法隆寺金堂壁画模写に従事するなど、文化財保存への関わりが深かったことを挙げておられます。</p> <p>これらのご縁により、これまでも当市では5度にわたり平山郁夫展を開催してまいりました。今回はさくら市における平山氏逝去後初の大回顧展として、平山氏が生涯のテーマとして描き続けたシルクロードに焦点を当て、多くの皆様にご覧いただきたいと考えます。</p> <p>【会 期】 平成29年1月21日（土）～3月5日（日） 【主 催】 さくら市ミュージアム - 荒井寛方記念館 - 【共 催】 榊下野新聞社 【後 援】 NHK宇都宮放送局 【協 力】 寛方・タゴール会 【観 覧 料】 一般 600 円（500 円）、高校・大学生 400 円（300 円）、 小中学生、200（100）円 ※（ ）内は 20 名以上の団体料金 ※さくら市民は半額、さくら市内小・中学生は無料。 ※障がい者手帳をお持ちの方（同伴の介護者）、70 歳以上の方は半額</p> <p>【休 館 日】 毎週月曜日 【開館時間】 午前 9 時～午後 5 時（入館は午後 4 時 30 分まで）</p>
内容（発表内容のポイントを記入してください。別紙資料でも可能。）
<p>◇みどころ</p> <p>さくら市における平山氏逝去後の初の大規模な回顧展です。開幕前から各方面で話題となりましたが、大スケールの作品をはじめ、さくら市初公開のインドスケッチなどその内容に注目が集まり、連日多くの来館者があります。</p> <p>大シルクロードの作品では「アフガニスタンの砂漠を行く日・月」、「パルミラ遺跡を行く朝・夜」など幻想的な作品やトルコの世界遺産になっているエフェソスの作品などぜひご覧ください。</p> <p>その他、さくら市のHPでも一部紹介していますが、特別に展覧会用のDVDを作成しました。平山郁夫夫人で平山郁夫シルクロード美術館館長の平山美知子氏とさくら市ミュージアムの館長</p>

の対談なども館内でご覧になれます。

◇会期中のイベントについて

特別鑑賞会 2月19日(日) 午後2時～3時

講師 日本美術院特待 文星芸術大学特任講師 荒井孝氏

要観覧料、予約不要

◇送迎車運行について

氏家駅⇄さくら市ミュージアムを結ぶ無料送迎車を運行します。

☆無料でどなたでも利用できます

☆ワゴン車(定員6名まで)の送迎になります

☆運行予定日 平山郁夫展会期中の毎週土日運行

☆運行時間

	氏家駅発 ⇒ミュージアム行き	ミュージアム発 ⇒氏家駅行き
午前	10時出発	11時30分出発
午後	13時45分発	15時30分発

※駅からミュージアムまでは約5分です(約2km)

☆乗り場 氏家駅東口を出て右(約100m)にあるeプラザ壱番館の駐車場から出発します。

本件に関する報道機関からのお問い合わせ先(所属、担当者名、電話番号)

さくら市ミュージアム－荒井寛方記念館－

TEL 028-682-7123

※ 1案件ごと1枚作成してください。